御所の台エリア再構築構想策定業務公募型プロポーザル評価基準

（別表）評価項目・基準

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 評価項目 |  | | | 評価 ｳｪｲﾄ |
| 評価の着目点 | | 判断基準 |
| 企業評価 | 業務実績 | | ①同種業務（道の駅基本構想又は基本計画策定業務等）の業務実績を有する。 | 5 |
| ②類似業務（観光拠点施設等またはそれに類する施設の基本構想又は基本計画策定業務等） | 3 |
| 配置予定技術者の経験及び能力 | 管　理  技術者 | 資格要件 | ①技術士（建設部門（都市及び地方計画））または一級建築士を有する。 | 5 |
| ②RCCM（都市計画及び地方計画）を有する。 | 3 |
| 専門技術力 | ①同種業務（道の駅基本構想又は基本計画策定業務等）の業務実績を有する。 | 5 |
| ②類似業務（観光拠点施設等またはそれに類する施設の基本構想又は基本計画策定業務等） | 3 |
| 主たる担　当  技術者 | 資格要件 | ①技術士（建設部門（都市及び地方計画））または一級建築士を有する。 | 5 |
| ②RCCM（都市計画及び地方計画）を有する。 | 3 |
| 専門技術力 | ①同種業務（道の駅基本構想又は基本計画策定業務等）の業務実績を有する。 | 5 |
| ②類似業務（観光拠点施設等またはそれに類する施設の基本構想又は基本計画策定業務等） | 3 |
| 実施方針 | 業　務 理解度 | 業務内容の  理解度 | 現状確認が適切であり、当該業務の目的、条件、内容の理解度が高いか。 | 10 |
| 実施方針の的確性 | 課題認識が適切であり、実施方針の妥当性があるか。 | 10 |
| 工程計画の的確性 | 作業スケジュールや策定プロセスなどの業務フロー・工程計画が妥当であるか。 | 10 |
| 特定テーマに対する技術提案 | 業　務 提案度 | 的確性 | 地域特性を踏まえ、課題の評価分析方法が優れた提案となっているか。 | 15 |
| 創造性 | 専門的見地に基づく創造性の高い提案があるか。 | 15 |
| 実現性 | 提案内容に説得力があり、また、実現性の観点からその内容が適切であるかどうか。 | 15 |
| ヒアリング | コミュニケーション  能力、提案意欲 | | 質疑に対して的確な応答であること、提案に意欲が感じられる場合に優位に評価する。 | 15 |
| 価格点 | 業務コストの妥当性 | | 参考見積額の低い順に、１位＝５点、２位＝３点、３位＝１点とし、４位以下は見積額の差を問わず０点とする。 | 5 |
|  | 評価点合計 | | | 120 |